

令和2年勝浦町マラソン議会（ひな会議）会議録第2日目

1 招集年月日 令和2年3月4日

1 招集場所 勝浦町議会議場

1 開閉日時及び宣告

開議 3月4日 午前9時30分 議長 美馬友子

散会 3月4日 午後4時41分 議長 美馬友子

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番	花房勝一	2番	相原喜久男
3番	瀬戸直一	4番	仙才守
5番	美馬友子	6番	麻植秀樹
7番	松田貴志	8番	籾公一
9番	国清一治	10番	井出美智子

○欠席議員（0名）

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長	野上武典	副町長	山田徹
政策監	大久保彰	教育長	市川公雄
参事兼総務防災課長	岡本重男	企画交流課長	石木正昭
税務課長	藤井小百合	福祉課長	木村美枝
住民課長	中瀬弘晴	農業振興課長	河野稔彦
建設課長	海川好史	上下水道課長	松本博文
教育委員会事務局長	笹山芳宏	勝浦病院事務局長	笠木義弘
会計管理者	長友清美	総務防災課係長	笠松正利
企画交流課長補佐	寺尾由美		

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長 後藤信之

1 議事日程（第2号）

開議宣言

- 日程第 1 諸般の報告
- 日程第 2 議案第18号 令和 2 年度勝浦町一般会計予算について
- 日程第 3 議案第19号 令和 2 年度勝浦町国民健康保険特別会計予算について
- 日程第 4 議案第20号 令和 2 年度勝浦町簡易水道事業特別会計予算について
- 日程第 5 議案第21号 令和 2 年度勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計予算について
- 日程第 6 議案第22号 令和 2 年度勝浦町農業集落排水事業特別会計予算について
- 日程第 7 議案第23号 令和 2 年度勝浦町介護保険特別会計予算について
- 日程第 8 議案第24号 令和 2 年度勝浦町後期高齢者医療特別会計予算について
- 日程第 9 議案第25号 令和 2 年度勝浦町病院事業特別会計予算について
- 日程第10 議案第26号 令和 2 年度勝浦町物産販売特別会計予算について

1 本日の会議に付した事件

日程第 1 から日程第10まで (第 2 号)

1 会議の経過

別紙のとおり

~~~~~

午前9時30分 開議

○議長（美馬友子君） 皆さんおはようございます。

ただいまから会議を開きます。

先ほど、勝浦病院の当初予算の数字間違いがあると報告がございました。議会が始まっておりますので、議員の皆さんに差しかえで了承をお願いできますでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（美馬友子君） よろしく願いいたします。

それでは、本日の議事日程、お手元へ配付のとおりでございます。

~~~~~

○議長（美馬友子君） 日程第1，諸般の報告を議題といたします。

次に、法第121条第1項の規定により、説明者として出席を求めたのは、野上町長、山田副町長、市川教育長、大久保政策監、岡本参事兼総務防災課長ほか関係各課長でございます。

以上で諸般の報告を終わります。

~~~~~

○議長（美馬友子君） 日程第2，議案第18号，令和2年度勝浦町一般会計予算についてから日程第10，議案第26号，令和2年度勝浦町物産販売特別会計予算についてまでを一括して議題といたします。

これより第一読会を開きます。

町長から本件の趣旨説明を求めます。

野上町長。

○町長（野上武典君） おはようございます。

議案第18号から議案第26号までの提案理由の説明をさせていただきます。

議案第18号は、令和2年度勝浦町一般会計予算についてでございます。

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ43億円といたしております。また、一時借入金の最高限度額は5,000万円と定めるものであります。

議案第19号は、令和2年度勝浦町国民健康保険特別会計予算についてでございます。

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ7億2,324万3,000円といたしております。

す。また、一時借入金の最高限度額は3,000万円と定めるものであります。

議案第20号は、令和2年度勝浦町簡易水道事業特別会計予算についてでございます。

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1億5,408万9,000円といたしております。また、一時借入金の最高限度額を700万円と定めるものでございます。

議案第21号は、令和2年度勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計予算についてでございます。

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ56万9,000円といたしております。

議案第22号は、令和2年度勝浦町農業集落排水事業特別会計予算についてでございます。

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ5,709万1,000円といたしております。また、一時借入金の最高限度額は120万円と定めるものでございます。

議案第23号は、令和2年度勝浦町介護保険特別会計予算についてでございます。

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ9億2,509万7,000円といたしております。また、一時借入金の最高限度額を3,000万円と定めるものであります。

議案第24号は、令和2年度勝浦町後期高齢者医療特別会計予算についてでございます。

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1億115万6,000円といたしております。

議案第25号は、令和2年度勝浦町病院事業特別会計予算についてでございます。

収益的収入及び支出の予算額の総額は7億4,900万円であります。また、一時借入金の借入限度額は5,000万円と定めるものでございます。

議会の議決を経なければ流用することのできない経費といたしまして、職員の給与費5億2,360万4,000円、交際費50万円であり、たな卸資産の購入限度額は6,545万円と定めるものであります。資本的収入の予定額の総額は7億3,141万3,000円、資本的支出の予定額の総額は7億6,842万6,000円であり、資本的収入が資本的支出に対して不足する額3,701万3,000円につきましては、損益勘定留保資金で補填するものいたします。

議案第26号は、令和2年度勝浦町物産販売特別会計予算についてでございます。

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,602万2,000円といたしております。ま

た、一時借入金の借入限度額は300万円と定めるものであります。

以上、詳細につきましては、それぞれ担当課長に説明をいたさせますので、ご審議いただき、ご決議賜りますようお願い申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（美馬友子君） 町長の説明は終了いたしました。

令和2年度勝浦町一般会計予算の全体説明を求めます。

岡本参事。

○参事兼総務防災課長（岡本重男君） 私のほうからは、議案第18号、令和2年度勝浦町一般会計予算の全体説明をさせていただきます。

まず、当初予算に関する調のほうを先に説明をさせていただきます。

当初予算に関する調、歳入でございます。2ページでございます。

1款町税4億9,858万5,000円、前年度に比較しまして476万4,000円の増でございます。

それから、2款地方譲与税5,532万8,000円、前年度に比較しまして464万3,000円の増でございます。

それから、あと以下9款までの地方特例交付金までの大きいものとしましては、7款の地方消費税交付金1億301万8,000円で、増額が、前年度に比較しまして1,776万3,000円でございます。

それから、10款地方交付税では、13億8,400万円で1億円の減額でございます。

それから、14款国庫支出金につきましては、3億6,125万5,000円、4,641万9,000円の増額でございます。

あと、15款県支出金では、3億1,125万1,000円、896万2,000円の増額でございます。

18款繰入金でございますが、こちらが7億4,965万5,000円、1億7,268万4,000円の増額でございます。

21款町債、こちらが6億2,200万円、3億5,280万円の増額でございます。

歳入合計が43億円、前年度比で4億7,200万円の増となっております。

続きまして、3ページを説明させていただきます。

歳出予算でございますが、大きいものとしまして、4款衛生費、こちらが8億

6,772万1,000円で、前年度からの増額が4億1,160万1,000円となっております。

それから、農林水産業費でございますが、4億1,830万8,000円で、6,227万4,000円の増額でございます。

あと、9款の教育費が3億1,847万4,000円で、前年度比6,981万4,000円の増額となっております。

続きまして、4ページでございます。

性質別歳出の状況でございます。

この中で大きくふえたものとしまして、人件費のほうは12.2%の増でございます。それから、維持補修費のほうは18.9%の増、それから普通建設事業費の補助事業が155.8%、同じく単独事業費が30.5%、それから投資及び出資金が150.8%、それから予備費が50%の増となっております。

続きまして、5ページでございます。

5ページが普通建設事業の補助でございますが、この中で大きなものとしましては、道路改良事業が1億2,060万円となっております。

それから、その下の普通建設の単独費の大きなものは、勝浦病院改築用地購入事業1億783万8,000円となっております。

続きまして、県営事業負担金でございます。こちらのほうも大きいものが、土地改良事業の2,515万円、それから広域農道整備事業の1,150万円となっております。

その下の表の災害復旧事業でございますが、こちらのほうが、公共土木施設災害復旧が100万円が大きなものとして見込んでおります。

続きまして、繰出金でございます。繰出金は、介護保険特別会計の繰出金が1億4,321万4,000円と、一番大きな金額となっております。あと簡易水道事業特別会計のほうは6,361万7,000円の繰出金となっております。

それから、起債借入予定額でございます。過疎対策のハード事業でございますが、こちらのほうが、病院事業特別会計繰出金で3億4,720万円が大きなものとなっております。それから、過疎対策事業債（ソフト）、こちら、救急救命士業務委託3,000万円が大きなものとなっております。

それから、緊急防災・減災事業債としまして、庁舎非常用発電機整備事業4,700万円となっております。

続きまして、地方交付税の推移をお示しいたしております。説明のほうは省かせていただきます。

続きまして、令和2年度勝浦町一般会計予算の説明をさせていただきます。

9ページの第2表、地方債でございます。

これは、地方債の限度額を定めているものでございます。一番大きなものが過疎対策事業債（ハード事業）4億6,620万円、以下、過疎対策事業債（ソフト事業）、臨時財政対策債、緊急防災・減災事業債、合計額が6億2,200万円でございます。なお、起債の方法、利率、償還の方法は、記載のとおりでございます。

以上で一般会計予算全体の説明とさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

○議長（美馬友子君） 以上で一般会計予算の全体説明は終わりました。

議事の都合により、休憩いたします。

午前9時49分 休憩

午前10時07分 再開

○議長（美馬友子君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

議案第18号から議案第26号について詳細説明を求めます。

まず初めに、防災総務課関係について詳細説明を求めます。

岡本参事。

○参事兼総務防災課長（岡本重男君） それでは、総務防災課関係の当初予算の資料で説明をさせていただきます。

画面のほうで、令和2年ひな会議提案一般会計当初予算（総務防災課関係）ということで、開いてますでしょうか。

それでは、上から順次説明をさせていただきます。

2款1項1目総務管理費でございます。この中で大きなものは、研修の普通旅費78万円でございます。これは、グループ研修、アカデミー研修等、研修に行く際の旅費となっております。グループ研修は、数名の職員がグループになって、テーマを持って、他の自治体であるとか企業のほうへ研修に行って行うものでございます。また、アカデミーのほうは、それぞれ千葉県、それから滋賀県のほうにアカデミーがありまして、そちらのほうに研修に行く際のものが大きなものとなっております。それ

から、職員研修委託料ということで、職員研修の業務のほうを委託する場合の費用となっております。

続きまして、こちらが助成金の歳入で、20款3項5目で1の17アカデミー研修等研修費助成金というのをいただけるようになっておりますので、こちらのほうが38万6,000円計上をしております。続きまして、あとは同じ目で町村会関係の予算がございます。こちらは、一番大きなものが保険料、11の2総合賠償保険、災害対策費用保険に入っております。こちらのほうは町として入りまして、災害対策とかがあって、費用が大きく必要になった場合に保険金の一部おりてくるというふうなものにも入っております。それから、郡町村会負担金が78万円で大きなものとなっております。

○町長（野上武典君） 参事、ちょっと大きい。

○参事兼総務防災課長（岡本重男君） 大きい声で。

○町長（野上武典君） 声じゃなしに。

○参事兼総務防災課長（岡本重男君） あ、金額。もっと大きい分。

○町長（野上武典君） 細かいやろ。

○参事兼総務防災課長（岡本重男君） 細かいですか。濟いません。ほな、もっと大きな金額の事業で。濟いません。

ホストコンピューター管理でございます。こちらが電算機保守業務で309万9,000円、電算機器、それからシステムの保守を行っております。特定個人情報の電子計算機委任交付金、これが418万3,000円で、特定個人情報、これはマイナンバーのことになるんですけども、その情報提供をするに当たっての事務委任をしております。それから、情報通信（庁内・公共施設ネットワーク）でございます。こちらのほうが、電算保守業務委託料としまして982万5,000円、庁内LANシステム機器保守、ネットワーク強靱化を行っております。それから、17の1、備品購入費701万7,000円、こちらはウィンドウズのOSの保守が切れましたので、最新版にかえなければならないということで、入れかえ用のパソコンの購入費でございます。交際費は前年と変わらない金額となっております。

続きまして、総務管理費でございます。こちらで一番大きいものは、特別職給料1,582万8,000円、職員給料2億295万3,000円となっております。会計年度任用職員が、臨時職員から新たに4月から制度が始まりますので、その給料が876万6,000円を



計上しております。こちらが、今想定しているのは4人分の事務の方の金額となっております。あとは手当関係がずっと計上しております、大きなものが、期末手当が5,226万8,000円、勤勉手当が3,343万9,000円となっております。あと退職手当組合負担金が7,300万9,000円となっております。それから、会計年度任用職員の関係で、通勤手当、期末手当、退職手当組合負担金というのが490万3,000円、このほかに児童手当が計上しております。それから、市町村職員共済組合負担金が7,810万5,000円となっております。それから、社会保険料等、計上しております。再任用職員、書いております。それから、この歳入は下にありますように、中長期在留者住居地届出等事務委託金と国庫委託金、県委託金とここに表示しておるとおりでございます。続きまして、2,1,1総務管理費でございます。大きなものとしましては、謝礼としまして、ふるさと納税贈答品を138万2,000円計上しております。これは、ふるさと納税のほうで1,000万円を目標として予算をしておりますので、その返礼品として138万2,000円のほうを計上をしております。それから、消耗品等が465万5,000円、これは書籍、新聞紙、コピー機チャージ料等消耗品でございます。通信運搬費763万6,000円、電話・郵送・回線使用料等になっております。

あとは、下のほうで財産管理費としまして公共施設等長寿命化計画策定業務委託料ということで、令和元年度も事業をしておったんですが、引き続き公共施設、個別の劣化診断を実施するために、今年度407万円を計上しております。

それから、続きまして公共交通の事業でございますが、地方バス路線運行維持対策負担金でございます。こちらのほうが、徳島バスの路線を維持するために負担金として、従来は補助金でしていたんですが、昨年からは負担金になると、県のほうで計算を一括して負担金として納めるというような形でしております。それで、それが233万6,000円の金額で、前年より30万2,000円増額となっております。

それから、財産管理費でございます。こちらのほうが大きなものとしましては、役場宿日直対応業務委託としまして781万4,000円、こちらは夜間、それから休日に宿日直を職員から警備保障会社の警備員の方をお願いしているもので、昨年からは切りかえてやっております。こちらは消費税の関係で3万3,000円増額となっております。続きまして、工事請負費でございます。これは役場の水道切替事業、役場の構内外灯照明ということで、主なものとしましては、役場のほうの、今、井戸で水をくみ上げて

使用しております。この水は福祉センター，図書館，それから救急隊の詰所で使っております。それで，ちょっと水質検査のほうが好きくないということで，棚野久国簡易水道に切りかえて，飲料に使っておりますので，する事業を令和2年度にしたいと思っております。それから，公有財産購入費459万9,000円，これは役場の駐車場，今，下のほうに役場の駐車場，低い部分があると思うんですが，その西側のほうの隣接する土地のほうを，今度，駐車場，広くしたいということの計画をしまして，そのための用地費を計上しております。それから，先ほど言いました棚久水道に入るための加入負担金が23万5,000円を計上しております。歳入につきましては，この自動販売機のほうがこちらに24万円を充てております。

それから，その下の庁舎等耐震等建設改良事業としまして，発動機発電機整備設計監理委託へ343万2,000円，工事請負費としまして，発動発電機整備工事を4,422万円，こちらは緊急防災・減災事業債を財源としまして実施するものでございまして，役場が四国電力等，停電になったとき，発電機を動かして役場のほうの電源を確保するというので，今回，災害時の対応として計上させてもらっております。

続きまして，次のページでございますが，地区統合補助金でございます。こちらが3地区運営統合補助金としまして399万4,000円，8万円の増額でございます。この8万円は，最近，水防で避難所をあけることが非常に多いということで，夏場であればエアコンを入れないと避難所も避難した方がおれないと。それで，エアコンを入れたり，いろいろ光熱水費がかかりますので，その分を各集会所のほうへ増額したいということで，5,000円，1地区当たりで振り込んでおります。

それから，続きまして大きなもので言いますと，財政調整基金積立金が170万円をとっております。これは基金の利子でございます。

それから，その下の2，1，7の情報通信整備管理費の地域情報基盤設備整備事業でございます。これは，大きなものとして保守点検委託料1,097万9,000円，光ファイバー芯線保守・地域公共ネットワーク保守ということで委託しております。それから，使用料としまして電柱共架料257万8,000円を計上しております。歳入としましては，ここに書いてありますように，大きなものとして，電気通信設備貸付収入としまして1,190万8,000円，電気通信設備の貸し付けを財源にしております。

それから，企画費でございます。こちらのほうはコミュニティー補助金を出してお

りまして、地区としましては黒岩地区と久国地区を令和2年度は予定しております。  
机、椅子等の整備になっております。

それから、4, 1, 1 病院特別会計の繰出金でございます。こちらのほうは4億8,867万6,000円、前年度から2億9,382万7,000円の増額となっております。事業のほうもいよいよ本格的に始まるということで、その事業費の増加等に伴い、繰出金がふえております。また、その事業につきましては、病院事業会計のほうで説明をさせていただくようになります。それから、その財源としましては、大きなものとして、勝浦病院改築事業基金繰入金3,267万円と過疎対策事業債（ハード事業）3億4,720万円を計上させていただいております。

続きまして、非常備消防費でございます。救急業務でございます。こちら救急隊員、運転をしている6名の隊員の方が、今までは非常勤職員でありましたが、会計年度任用職員になるということで、給料が1,052万円を計上しております。隊員6名分。それから、通勤手当が36万5,000円でございます。それから、あと期末手当が148万2,000円、夜間勤務手当、これは朝7時から次の日の7時まで勤務をしておりますので、夜間の間の勤務手当を支給しております。これが565万8,000円となっております。あと社会保険料217万4,000円を計上しております。それから、大きなものでは救急救命業務委託料12の76でございます。5,806万円、こちらが予算計上をしております。それから、賃借料が13の3で120万円、救急救命士の詰所の賃借料でございます。

それから、歳入のほうの財源としましては、大きなものは電源立地地域対策交付金440万円、過疎対策事業債（ソフト事業）で3,000万円を財源としております。

その下の消防費でございます。こちらのほうは、消防団員報酬が679万3,000円、あと10の2の消耗品745万7,000円、こちらは新入団員活動服、備蓄品、災害用簡易トイレほかの消耗品でございます。その下で10の6、光熱水費266万9,000円は、消防団詰所等の光熱水費となっております。修繕費は649万1,000円、これは消防車、詰所、消火栓、防災無線等の修繕費になっております。防災無線につきましても、来年度、優先順位をつけて修繕をしていく計画としております。それから、ここでちょっと新しく、金額は小さいんですが、通信運搬費で26万円とこに衛星携帯電話、今まで役場のほうで災害時用の衛星携帯電話を持っていなかったんですが、今回、これを購入し

て、通話料が必要になってまいりますので、その分を計上して5万円増額となっております。続きまして、保守点検委託料は防災行政無線、J-A L E R Tの保守点検で236万5,000円、ハザードマップ作成委託料946万6,000円、こちらは千年に一度というマスコミの報道にあります最大規模の浸水区域を想定したハザードマップを来年度、委託してつくりたいということで、予算計上をしております。それから、あと工事請負費でございますが、777万9,000円、こちらのほうは消火栓、防火水槽、防災行政無線、それから防犯灯等で、金額が216万円増ということで、行政無線のほうで工事としてしなければならないもの等、こちらのほうで計上しております。それから、備品購入費が、先ほど言いました191万6,000円の中に衛星携帯電話の電話機を買う、こちらの費用が含まれております。なお、2,010万7,000円の減額と大きくなっているのは、令和元年度は消防車を2台購入しておりましたので、その分の金額が減少ということで、大きな減額となっております。それから、退職報償金負担金が486万6,000円、あとは記載のとおりでございます。財源としましては、大きなものが加速する「とくしまゼロ作戦」緊急対策事業で278万6,000円、それから防災行政無線施設維持費で260万9,000円等が計上しております。

それから、水防費でございます。水防は大きなものは余りないんですが、ここに計上してありますとおりでございます。

続きまして、起債のほうの元金でございます。町債償還金元金が3億7,900万円の計上をさせていただきまして、1,073万8,000円の増額となっております。

それから、地方債償還金の利子が1,261万1,000円、144万4,000円の前年度から減額となっております。

予備費としまして、本年度は1,500万円で、500万円の増額となっております。

以上、資料に基づきます説明でございます。

○議長（美馬友子君） 以上で総務防災課関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩といたしますが、休憩中に質疑を行いたいと思います。

午前10時32分 休憩

午後1時29分 再開

○議長（美馬友子君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

企画交流課関係について詳細説明を求めます。

石木企画交流課長，お願いします。

○企画交流課長（石木正昭君） では，企画交流課のほうから議案第18号，令和2年度勝浦町一般会計予算についての詳細説明をさせていただきます。座って説明をさせていただきます。

では，企画交流課のほうからですが，タブレットの中に登録の当初予算の資料03ということで説明をさせていただきたいと思いますが，同期のほうは大丈夫でしょうか。入ってますか。

では，お手元，タブレットの中の資料で説明をさせていただきます。

説明に入る前に，企画交流課のほうですが，予算の事業の位置づけですが，31年度から事業を大分見直しをして変えております。その関係もありまして，ちょっと資料，一部見づらいところ，わかりにくいところもあると思いますが，私の口頭なりで補足をしながら説明をさせていただきたいと思いますので，よろしく願いをいたします。

それでは，ご説明させていただきます。出のほうを中心に説明を進めさせていただきます。

2， 1， 5の特定目的基金，こちらは杉の子基金の積立金になります。利子を財源としまして，1万円の積立金の予算をとっております。

続きまして，2， 1， 1全国勝浦ネットワーク会議の事業でございます。こちら，金額は全般的に小さくなっておりますが，令和2年度，勝浦ネットワークの全国の会議，こちらが本町で開催される予定です。恒例でしたら秋ごろということで，開催の予定となっております。そういったところで，本町での開催でということでの対応の費用となっておりますので，ご理解をよろしくお願いいたします。続きまして，同じく科目的には2， 2， 1でございますが，この事業としましては企画総務事業となります。こちらのほうでは町の総合計画の策定の関係の費用となっております。ちょっと金額大きいのでは，13の説明68の総合計画の基本策定の業務委託料，700万円ということで予算の計上を行っております。同じく，この中で杉の子支援事業になっております，300万円の予算計上となっております。杉の子基金の事業につきましては，周知も大分行き届いてるかもわかりませんが，相談いただいております。その数件の中で，特に具体化しています与川内区，中山区，生名区で予定をされております事業

についての上限額100万円、3件ということで予算のほう設定をしております。その下の19の68、19の104ですが、こちらのほうは、毎年、医師確保の関係でお世話になっております勝浦の地域医療を考える会、そちらのほうの関係の費用になります。もともと講演会の費用の部分ということで、長寿社会づくりソフト事業費補助金、こちらの財源を充てとしまして、講演会のほう、今まで実施してまいりました。それとは別に、徳島大学の医学部の学生さん、お招きして、交流を深めていくことにより医師確保につなげていきたいと、そういった事業も地域を考える会の皆さんにも大変お世話になっておりました。今回の見直しの中で、その両事業、それをもう少し、せっかく取り組んでいただいておりますので、補助金という格好で支援をさせていただいて、とどもなお取り組みを強化していきたいと、そういった考えでこういった予算組となっております。したがって、31年度の補助金という分は全額なしというか、皆減になりますが、そのかわりとして、講演会の部分と徳島大学の医学部の学生受け入れの業務の部分、足しまして23万7,000円と、予算の計上となっております。下見ていただければわかると思いますが、講演会の部分の12万7,000円、こちらにつきましては、長寿社会ソフト事業費交付金、こちらが交付いただけないかなということで、歳入として検討しております。ちょっと残念ながら、31年度、この交付金につきましては不採択ということで、先日、最初の補正の予算のほうでは削除させていただいた経過がございます。続きまして、同じく、科目的には2、2、1でございますが、地方創生関連事業の企画交流課部分となります。こちらのほうでは大学連携の関係の業務、またみかん収穫体験の業務、あとふるさと住民票、あと移住でありますとかDMO、観光の関係、そういったところが関係の事業となります。金額の大きいものでは、定住促進の賃貸住宅の家賃助成ということで、こちら前年度ゼロになっておりますが、前年度ではちょっと事業名が違ったということで、申しわけございません、そういった意味合いでゼロになっております。備考欄に昨年度が264万円ということで、今年度240万円の増額ということで計上しております。この増額の要因ですが、石原区新たにできました賃貸住宅、そちらのほうも分も見込んでの増額となっております。あと金額の大きい分につきましては、18節の493移住・定住支援住宅改修補助金でございます。こちら、ネーミングこうなっております、企画交流課がこういった住宅の改修に取り組むということになりまして、目的が移住・定住ということ

にまずなるかなと思いますが、今るる検討しております。それ、今、方針としまして、リホーム、そちらを中心とした補助制度、こちらのほう構築する方向で進めております。こちらは特別委員会のときはありましたが、当然住宅の施策につきましては、まず町としましては耐震、こちらの安全・安心、そこをまず最重要視した中での住宅施策の検討ということで、なお検討を進めております。

続きまして、6款のほうに移ります。6，1，1で05516の商工振興費事業でございます。こちらのほうにつきましては、文字どおり商工振興関係ということで、今の物産協議会、町のほうで設置しておりますが、物産協議会につきましては、当初の目的でありました町の特産品のPR、こちらの役割はある程度、まあまあの役割、達成できたのではないかといいるところで、ちょっと縮小するような方針で令和2年度のほうは予算をとっております。あと、こちらのほうで金額が大きいのが商工会への補助金です。こちらのほう増額しておりますが、今年度、令和元年度の実績見ましたら、利子補給ってありますが、そちらのほう、費用を増加してるようで、2年度ももしかしたら引き続いて増加するのではないかといいるところで、枠取りの増額のほうを進めております。あと、18節の582あわ～ず徳島運営費負担金、こちら今回からになります。こちらの負担金につきましては、特に中小企業のほうの従業員さんの福利厚生、こちらのほうを充実させるということで、徳島勤労福祉ネットワークの方が全県下市町村、協力をいただきに巡回してまして、ほぼもう県下の全市町村、協力の理解を得られたということでお聞きしておりますが、負担金の趣旨としましてはそういったところで、中小企業を特にしました従業員さんの福利厚生費に活用させていただきたいということの負担金の支出の予定となっております。

続きまして、6，1，2，50017観光総務費になります。こちらのほうで特に目新しいというか、新たな取り組みなんです。にっぽん恐竜協議会の総会、こちらのほうへ出張ということで予算のほうを組んでおります。こちらにつきましては、今年度につきましては兵庫県丹波市役所、こちらが事務局をされてますが、全国で恐竜化石、あるいは恐竜に縁のある市町村がネットワークを組みまして、恐竜を生かしたまちづくり等、取り組んでおります。そこへ本町も加入させていただいて、情報共有、またちょっと今相談の段階なんです。もしこちらのほう加入させてもらえれば、いろいろ恐竜のイベントに使うような物品、もしかしたらそういうのもお借りできるの

ではないかというところで、今、相談の段階ですけど、そういった協議をしております。そういったところで、今回、この普通旅費ですが、そちらも協議会、本町の加入承認まだという段階なんですけど、感触的には多分いけるだろうというところと、もし正式に認められたら、例えば町長と担当課長ぐらいが総会のほう、出向いて行って、よろしくお願ひしますと、そういったイメージの普通旅費の計上というところで、予算のほうを計上させていただいております。このページになりますが、通信運搬費で恐竜モニュメント配送料となっております。こちらのほうですが、恐竜モニュメントの購入費用ということであわせて予算計上しております。今考えてます恐竜モニュメントですが、ちょっと今、相談させていただいてるのが埼玉県川越市にお住まいの発泡スチロールアーティストの方、町長のほうがお縁があつてお知り合いになりました。その方との協議で、この発泡スチロールのアーティストの方が恐竜モニュメント、こちらは何だったらつくれるかなというところでお話しさせていただきました。ちなみに今想定してますのが、1メートル、1メートルのモニュメント、FRPですか、プラスチック製の材質、そういったところで、外見はまたできてからの楽しみというところになるのかもわかりませんが、そういったモニュメントをつくりまして、例えば町長が所信表明で申しました8月にいろいろ恐竜の関係のイベントを行う予定、教育委員会と、うちの企画交流課で化石発掘体験です。レヴィタでやってます。そういったところで、8月に特に集中的にイベントをしますが、そのときにでもこのモニュメント活用できないかということで考えております。ちなみにこのモニュメントですが、ほぼ1カ月ぐらいでできるというところの確認もしております。そういった関係の費用で、購入費用と配送料です。配送料も、制作者の方に確認したら、基本的にはとりに来ていただくのが基本ということになっておりますので、配送料もあえて計上をさせていただいております。

そうしましたら、このページで6、1、2ですが、インバウンドの取り組みになります。こちら前年度ゼロということで、ちょっと見づらいですが、別事業というところでご理解ください。前年度と比較して特にここです。インバウンド事業の補助金、前年度は当初ですが60万円の計上でしたが、今回は223万円の計上ということで、あくまで当初予算のベースですが、163万円の増額ということになっております。インバウンドの取り組みも3年目になりますが、向かい合つていよいよさらに本



格化していきたいと考えております。コロナウイルスの影響とか危惧されるところではありますが、予算的にはなお取り組みを進めまして、町の経済の活性化等、地域おこしに取り組みたいと考えております。

続きまして6，1，3の50020の地域推進交流事業でございます。こちらのほう、金額大きいのがイベント助成事業補助金です。こちらのビッグひなまつり等イベントの補助金、始めるとしまして、町内で実施いただいていますイベントへの補助金、20万円、たしか上限だったと思いますが、それプラスの軽トラ市です。軽トラ市も、ちょっとまだ、令和2年度する予定でありますが、開催の期間について、今関係者の皆様と協議中でございます。そういったところもありますが、軽トラ市も開催の予定ということで、こういった予算組となっております。同じく金額の大きいもので申しましたら、町の地域活性化協会の補助金でございます。こちらのほうですが、活性化協会のスタッフの人件費とさまざまなまちづくり研修会に係ります費用、また町がPRいただく動画、そういった事業が予定されておりますようで、そういった事業を含めました町から交付する補助金額ということで予算のほうを計上しております。

あと、次が6，1，3，同じくで05522の道の駅事業となります。こちらのほう、今年度、これが特に変わるよっていうものありませんが、金額の大きいものとしましては指定管理料715万円、これも前年並みとなっておりますが、そういったところで計上をしております。

続きまして6，1，3，50033の地域活性化センター運営費でございます。こちらのほうも、特に前年度から大きな変更はございません。

次の6，1，3の50038ふれあいの里さかもと事業です。こちらのほうにつきましては、去年、こういった事業を設けておりませんでした。ふれあいの里関係でちょっと見やすくするという意味で、新たにこういった事業を設けております。こちらのほうにつきましても、去年からは大きく事情は変わるところはございません。

とりあえず一般会計のほう、以上です。終了させていただきます。

続きまして、議案第26号の令和2年度勝浦町物産販売特別会計予算について詳細説明をさせていただきます。

こちらのほうも見ていただいたとおり、予算を組んでおりますが、委託販売手数料で60万円、収益事業収入で1,035万円、預金利子1,000円、その他の雑入1,000円、前

年度繰越金507万円ということで、1,602万2,000円の歳入、対しまして歳出のほうですが、報償費、こちらは指定管理に係る報償費となります。こちらが10万円、10の2です。消耗品になりますが、包装箱など別途発注し商品と共に販売する消耗品、こちらのほうが4万6,000円、印刷製本費6万6,000円、その他の需用費ということで、商品開発費（試作費）、レール商品等購入費で945万円、通信運搬費、商品等の送料でございまして、こちらは36万円、道の駅指定管理料、こちらのほうにつきましては、指定管理費のうち販売ラック、レジとか、そういった関係の部分が当たりますが、こちらが100万円でございます。一般会計の繰出金が300万円、予備費200万円ということで歳出の合計です。こちらと同じく1,602万2,000円というところで予算のほうお願いすることとなっております。

以上、企画交流課から議案第18号、令和2年度勝浦町一般会計予算及び議案第26号、令和2年度勝浦町物産販売特別予算についての詳細説明とさせていただきます。よろしくお願いたします。

○議長（美馬友子君） 以上で企画交流課関係の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩いたします。

午後1時49分 休憩

午後3時15分 再開

○議長（美馬友子君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

住民課関係について詳細説明を求めます。

中瀬住民課長、お願いします。

○住民課長（中瀬弘晴君） それでは、令和2年度勝浦町一般会計予算、住民課関係についてご説明を申し上げます。

資料のほうからご説明を申し上げます。

まず、2, 1, 3交通安全推進費でございます。こちらのほうは、交通安全推進に関するキャンペーン等の経費、また交通安全の生比奈分会と勝浦分会の補助金等の経費でございます。歳出の合計が51万7,000円となっております。

続きまして、2, 1, 8広報費でございます。こちらのほうは、町広報の発行に係る経費でございます。主なものとしたしましては、12の17広報印刷委託料でございます。こちらのほうが171万9,000円、また広報の配布委託料といたしまして92万

9,000円が主なものでございます。支出科目合計といたしまして282万5,000円となっております。

続きまして、2, 4, 1 戸籍住民基本台帳費でございます。台帳費でございます。こちらのほうは、12の25戸籍情報システム改修委託料642万4,000円、こちらのほうは戸籍情報システムの改修の経費でございます。マイナンバーの関係で、戸籍の改修費用が必要となっておりますので、令和2年度に624万4,000円、計上をさせていただいております。その下でございますが、12の211戸籍総合システム保守委託料108万2,000円でございます。こちらのほうは、戸籍システムの保守委託料でございます。その下の12の212住民基本台帳システムネットワークの保守委託料で190万円でございます。こちらのほうは、住民基本台帳ネットワークの保守に係る委託でございます。それから、13の1, こちらのほうは戸籍住民基本台帳システムのソフトの使用料、409万6,000円でございます、その下の13の4 戸籍総合システム機器リース料398万円でございます。こちらのほうは戸籍システムのリース料でございます。昨年の11月から60カ月の長期継続契約となっております。戸籍住民基本台帳費といたしましては2,045万4,000円となっております。

続きまして、2, 5, 1 選挙管理委員会費でございます。こちらのほうは、選挙管理委員会の委員報酬及び選挙管理委員会に係る経費でございます。歳出科目の合計が66万4,000円でございます。

続きまして、2, 6, 1 統計調査費でございます。こちらのほうは統計調査に係るものでございますが、主なものといたしましては、来年度、令和2年、国勢調査が予定をされております。そちらのほうの調査員報酬193万6,000円が主なものでございます。統計の歳出合計といたしましては352万6,000円、また歳入といたしまして、国勢調査委託金339万2,000円が主な充当財源でございます。

続きまして、2 ページ目でございます。

3, 1, 4 国民年金費でございます。こちらのほうは国民年金の事務に係る経費でございます。合計で12万1,000円でございます。こちらのほう、充当のほうは国民年金事務国庫委託金150万円のうち12万1,000円を充当をさせていただいております。

続きまして、3, 1, 9 住民生活行政費でございます。こちらのほうは、主なものといたしまして、小松島市消費生活センター負担金66万8,000円を含む歳出合計89万

2,000円でございます。こちらのほうは、財源といたしまして県消費者行政推進事業補助金61万円を含む81万円を充当財源とさせていただいております。

続きまして、3, 4, 1 災害救助費でございます。こちらのほうは災害救助に係る経費でございます。災害見舞金30万円を含む39万2,000円が歳出合計となっております。

続きまして4, 1, 4 環境総務費でございます。こちらのほうは、主なものといたしまして、小松島市葬祭場使用料負担金380万円を含む488万4,000円が歳出合計となっております。

続きまして、4, 2, 1 清掃総務費でございます。こちらのほうは、主な事業といたしまして、資源ごみ回収用軽トラック購入費154万3,000円を予定をしております。そのほか、ごみフェンスの設置工事76万7,000円を含む282万1,000円が歳出合計でございます。

続きまして、4, 2, 3 じんあい処理費でございます。こちらのほうは10の2 消耗品費、こちらのほうはごみ袋購入費530万円でございます。続きまして12, 217 不燃物処理業務委託料43万円、こちらのほうは不燃物の処理の委託料でございます。その下の12の218 不燃物処理……。先ほどのは運搬処理委託料でございます。こちらの下のほうが処理委託料としてシルバー人材センターの業務委託でございます。436万7,000円でございます。12の219 ごみ収集運搬委託料1,365万円、こちらのほうはごみ収集運搬に係る委託料でございます。続きまして、12の220 焼却残渣処理業務委託料344万7,000円、こちらのほうは焼却灰の処理に係る委託料、徳島東部臨海処分場への委託料でございます。その下の222 ごみ焼却業務委託料、こちらのほうは小松島環境衛生センターへの委託料でございます。4,300万円でございます。その下の18の230、こちらのほうは広域処理に係る負担金を897万8,000円、合計8,044万9,000円となっております。

続きまして、4, 2, 4 廃棄物再生利用等推進費でございます。こちらのほうは、廃棄物再生利用の処理委託料等で903万6,000円、またその下のリサイクルプラザの賃借料118万8,000円を含む1,292万8,000円となっております。

続きまして、7, 4, 1 公営住宅費でございます。こちらのほうは、公営住宅の修繕費250万円、その他工事費といたしまして、来年度、令和2年度におきましては中

山住宅の5棟の屋根の改修工事を含む工事費700万円を含む、歳出総額1,278万9,000円でございます。

住民課歳出合計といたしまして1億4,326万2,000円、それに伴う歳入充当合計が3,350万4,000円となっております。

一般会計につきましては以上でございます。

続きまして、特別会計、住新会計につきましては、予算書に基づいてご説明をさせていただきます。

議案第21号、令和2年度勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計予算でございます。

歳入のほうでございますが、繰越金といたしまして14万4,000円、諸収入、貸付金元利収入5万円、県補助金37万5,000円を含む歳入合計56万9,000円でございます。

歳出のほうといたしましては、住宅新築資金等貸付費56万9,000円でございます。

詳細につきましては、歳出のほうでご説明を申し上げます。

主なものといたしましては、事務委託料、こちらのほうは弁護士委託費用50万円でございます。こちらの費用のうち4分の3、37万5,000円が県補助金となっております。

住宅新築資金については以上でございます。

住民課関連の説明は以上でございます。

○議長（美馬友子君） 以上で住民課関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩いたします。

午後3時30分 休憩

午後4時41分 再開

○議長（美馬友子君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

再開は、あす5日の午前9時30分からこの大会議室で会議を開きます。

本日はこれにて散会いたします。

お疲れさまでございました。

午後4時41分 散会